

11月末の人口  
世帯数 537世帯  
男 651人  
女 661人  
計 1,312人  
(馬路 1,012人)  
(魚梁瀬 300人)

広報  
うまじ

平成6年12月1日発行  
第一六〇号  
編集 馬路村教育委員会  
発行 馬路村教育委員会  
印刷 安芸タイプ



▲11/3 野根山健康ウォーク (宿屋杉にて)

村議会議員選挙  
村長選挙

投票日1月12日(木)

この一票は誰のため？

「僕一人ぐらい」が一番いけない。

任期満了に伴う馬路村議会議員及び村長選挙は、1月7日告示され、1月12日が投票日となっています。

投票時間は、午前7時から午後6時まで、投票場所は、馬路は就業改善センター、魚梁瀬は魚梁瀬公民館の予定です。

当日不在の方は、7日から不在者投票ができますので、棄権なさないようお願いします。





# 今月のスポット

## 《10月》

- 2日 馬路保・小・中合同運動会
- 6日 おしどり介護教室
- 8日 青年セミナー研修 (広島へ・9日まで)
- 12日 中芸地区中学校陸上大会 (安田中)
- 13日 魚梁瀬はし拳大会  
安芸郡老人体育大会 (田野)
- 15日 魚梁瀬熊野神社神祭 (16日まで)
- 16日 馬路地区村民運動会
- 20日 60歳いきいき大学  
慰霊祭 (魚梁瀬)
- 21日 安芸郡市中学校秋季陸上大会 (芸西)  
ミニデイサービス  
慰霊祭 (馬路)
- 22日 馬路会 (高知市)  
ふるさとまつり (24日まで)
- 23日 安芸郡市スカッシュバレーボール大会  
魚梁瀬地区村民運動会
- 25日 村内小学校陸上交歓会 (魚梁瀬)  
乳児・3歳児健診
- 28日 三種混合予防接種
- 30日 室戸マラソン

## 《11月》

- 3日 野根山健康ウォーク
- 4日 ミニデイサービス
- 5日 中芸地区中学校ロードレース (田野～北川)
- 6日 第二回山師達人選手権大会 (丸山公園)  
酒害対策研修会
- 9日 村内教育交流会 (馬路)
- 10日 安芸郡市中学校駅伝競走大会 (北川)
- 11日 夢・恋人・柚湯ツアー (三重方面・13日まで)
- 13日 安芸郡市軟式野球大会  
馬路村寒蘭品評会
- 16日 魚梁瀬地区秋季スカッシュ大会 (17日まで)
- 18日 献血
- 26日 文化祭 (馬路・27日まで)  
村内中学校弁論大会 (馬路)
- 27日 健康まつり
- 30日 二混及び風しん予防接種

## 村内あちらこちら



10月2日 馬路保・小・中合同運動会



10月15日 魚梁瀬熊野神社神祭



10月16日 馬路地区村民運動会



10月23日 魚梁瀬地区民運動会



11月9日 村内教育交流会



# 第二回山師達人選手権大会



## 林業の

## 明日を担う

馬路村林業青年クラブH・K

昭和六十年九月「基幹の林業を絶やすことはできない」を合言葉に、馬路村林業青年クラブ（会長小松博）が発足しました。当初数名の会員が現在では二十二名。「活動によって方向を見つめる」との考えで、炭焼きから始まった活動も間伐実習、視察研修、各交流会等の活動を経て、今年で十二年になりました。

当日は雨だった。前日から林研の会員と、地元山崎雅朗さんに手伝ってもらい、山から木のぼり用の木を伐採、搬出したり会場の設営にあたり、雨を心配してテントや、シートを準備したりのあわただしい前日となった。

大会当日午前六時、予定通りの雨だ。早朝からの問い合わせや、心配する会員からの電話にも「決行」を指示した。

第二回山師達人選手権大会は十一月六日、午前十時三十分、魚梁瀬丸山公園において参加十六チーム（飛び入り二）により、にぎやかかつ元気に開会式を行った。

### 木挽き競争

直径約30cmの杉丸太の三人による早切りリレー。

「鋸を使うことが少なくないだろうもうまいこといかん。」観客のいきしだいの声援を背に、挽けども挽けども丸太は切れず、切れるのは息ばかり。鋸は曲がるやら、折れて使



物にならなくなるやらで最悪の事態。

でも、さすがに現役の山師チーム、マーチャンズ。日頃鍛えた技と自前の鋸で、並み居るチャレンジヤーを寄せ付けず完勝した。

### とばし競争

直径約16cm全長2m約50kgの杉丸太投げ、一チーム三人トータルで競う。

この挑戦する丸太は重い。準備をするにも大わらわ。丸太を変えようかと話し合ったほどの大物。よう投げるろうかとの心配が当り、持っただけでふらふらする者もいた。

決果、二位と7cmの差で、乾組に栄冠。

### 輓馬競争

直径約20cm、3mの杉丸太2本、約150kgをロープで引張る競技。

昨年よう引張らん者がいたので、今回は少し軽くした。ロープが手に体に食い込み、見た目以上にハードでパワーが必要だった。

「やっぱりパワーがちがうなあ。」と乾組が得意顔。

### 木の実取り競争

杉の木を6mまで登る競技。雨の為ツルツルとのぼれないチームが続出。最初からあきらめ顔。途中でセミ、もう少しのところまで落下する者など悪戦苦闘。

勝ったのは、平均年齢55歳の地元消防団チーム。さすが子供の頃から、のぼり親しんだ魚梁瀬杉だけに誰にも負けない気持ちで勝利に導いた。

予選四競技は無事終了。今回は、予選までの報告とします。次回は、決勝とその後について、こう、ご期待！





# 野根山健康ウォーク

役場住民課 新居 朝香



十一月三日、役場国保の主催による健康ウォークがあり、子どもからお年寄りまで約七十名が参加し、野根山街道へ行きました。前日に降っていた雨もやみ、魚梁瀬七時、馬路を七時三十分に出発しました。

野根山への林道はとても急な上に高く、バスがゆれるたびに落ちはしないかと、ヒヤヒヤしながら街道登山口に着きました。

登り始めて10分くらいのところ、旧藩林から街道へ入り岩佐関所に向けて歩き始めました。杉並木がずっと続き、昔、殿様を乗せたかごが通りやすいように広く、なだらかな道になっていたのが、歩きやすく、周りの景色を見ながら進んで行きました。行く先々で北川村の前田さんに説明を受けたり、笑い話を聞き、皆の笑い声が山に響きわたっていました。

一時間くらい歩いていくと、宿屋杉という休憩所に着きました。ここには、樹令千年以上ともいわれていた杉の根本

があり、その根本の空洞には今でも寝泊りができるといってました。

少し登り下りが続き、装束山休憩所に着きました。ここは、殿様が参勤交代の帰りに旅の装束を着替えられたとか、山越えで嫁入りする花嫁がここで婚礼衣装に着替えたといういわれがあるそうです。

子どもたちはやっぱり元気で登り下りも何のそのという感じで歩いていました。

途中には、かけらを大事に持っている、安産になるといわれる『お産杉』や、江戸中期宝永地震によるといわれる『加奈木の崩え』がありました。



岩佐関跡については、出発してから3時間くらいだった、お昼過ぎでした。皆出発前にももらったおにぎりをほおばり痛れをいやしました。食べながら、前田さんにか

つて関番所があったところ、正しい歩き方の講習を受けました。その後、楽しみのおにぎり、皆ワイワイとさがし、おかしなどと引き替えてもらいました。

健康のためには、歩くことが良いと聞きます。教えてください。正しい歩き方を、日ごろから心がけ、いつまでも健康でありたいと思います。また、こういう機会があれば参加したいと思っています。



▲保健婦さんから正しい歩き方の説明を受ける



▼さよならパーティー会場でホストのご夫婦と



# ヨーロッパ研修を終えて

山 中 都 江

私は、安芸広域市町村圏事務組合のヨーロッパ研修旅行に、十月二十六日から十日間参加させていただきました。

出発前は初めての海外旅行ということもあり、不安な気持ちでいっぱいでしたが、広々とした開港間もない、関西国際空港を目の前にすると、そんな気持ちはどこへやら。「よし、行くぞ!!」という気持ちで日本をたちました。

その後、アムステルダム経由でまずロンドンへ到着しました。ロンドンと日本は、時差が九時間あるので、記念すべき私の海外旅行の初日は、二十四時間プラス九時間と、少し得した一日となりました。

私が今回の旅行で、一番印象に残っているのは、ロンドンでの老人ホーム視察です。まず部屋に入ると、どの部屋もポプリや石けんの良い香りに包まれています。壁紙も花柄などが多く、ベットのカーやカー

テンも同じ柄で統一され、とても素敵な部屋ばかりでした。テイペアのぬいぐるみなども置いてあったりして、どの部屋もまるで十代の女の子の部屋のようにでした。

私はここで何度「かわいい」を連発したことでしょう。本当におばあさんたちが暮らしているという感じがしませんでした。

話を聞いてみると、壁紙などは、その人の好みのものに変えてくれるそうです。また、入居の際には、ひとりひとりにあつたプランをたててくれます。例えば読書が趣味の人は図書館へ行く時間を、教会に行きたい人はその時間をスケジュールの中に入れてくれるのです。入所費も、裕福な人は全額払って入所してもら

うが、そうでない人には、預金などを調べ、それに応じて

払う額を決めるようになっていきます。私はこれまでに、日本の老人ホームを訪問したことはありませんが、福祉の仕事をしている人に聞くと、日本の老人ホームはまるで、病院のようだそうです。私は今回の視察で、日本とヨーロッパでは福祉の面での分差があると感じました。これから日本社会は少子化が進み、高齢人口が増え、ますます老人福祉は重要になってくると思います。日本でも、今回訪問したホームのように、ひとりひとりを大切にしてくれるような施設ができれば、楽しい老後が過ごせるのではないかと思います。

また、イギリスとフランスを結ぶユーロトンネルの視察では、残念ながらトンネルを通過できませんでしたが、(あと二週間遅ければ、通れたのに!)英仏海峡トンネルのフランス側ターミナルになる、カレー市役所を訪れましたが、新聞記者まで来るなど、熱烈な歓迎を受けました。



カレー市は、観光客がトンネルを見て帰るのではなく、一日滞在してもらええる都市を目指しているそうです。そのため、商店を近代化させ、ホテルも拡張し、大学都市にもしたいと熱っぽく語ってくれました。

平成十年度には、明石大橋が開通します。そうならば、今、カレー市が考えていることは、私たち安芸郡市でも考えなければならぬことだと思えます。明石大橋を渡って訪れる人々を、高知市へ通すだけではなく、見て、楽しんでくれる町づくり、地域づくりが必要だと思えます。

そのために私に何ができるといえるか、分りませんが、今回の旅行に参加して、「魅力ある地域づくり」が必要だと痛感しました。私自身は初めて体験することばかりで、実りのある旅となりました。この貴重な経験を少しでも今後に生かしていけたらと思います。本当にありがとうございました。



# 子どもの広場

## 米作りを体験して

五月ごろ田植えをしたあとに、少しして肥料をまきました。田植えの時は、土がとてぬじなくて、足がぬけなくなったりもしました。でも、おもしろかったです。

九月ごろにいね

かりをして、いねを竹にほしました。いねをほす時束にしてわらで結ぶのが一番大変でした。いねをほしてから台風の関係で雨がふったり、強い風がふいたりしたけれど、いねは無事で良かったです。二年の時に一回やったことがあっても、その時は、五年になつてやった時よりも田んぼがせまかったので、あまり大変にも思いませんでした。でも、この前の田んぼは広くて大変だなと思いました。

いねこきは、二年の時やらなかったの、初めてでした。いねこきは機械でやりました。女子はいねの束を男子のところまで運びました。いねはすごく多くて運ぶのに苦労しました。

いねこきをしてから白いお米にしてもらって、自分たちで十月二十九日に食べました。

▶稲刈り風景



◀おいしいおにぎりができました



最初、相名の田んぼで、なえを植えるところから始まりました。田んぼが広がったので、列を決めて植えていきました。かたまつて五、六本の多いところや、一、二本ぐらいの少ないところができてしまつて、失敗してしまいました。むかし、手でいねを植えていた人は、とつても大変だったんだなあと思いました。

次はだいぶ大きくなつたいねに肥料をまきました。手で肥料をにぎつてサッサとふるとひとりでに肥料が落ちました。田んぼのまん中あたりは、たかおき君のおばあさんがやってくれました。ほかに、いねの葉っぱにくっついてる『こくぞう虫』をやっつける仕事にかかりました。これは、けっこうおもしろかったです。

それからしばらくして、いねかりをしました。中には、やり方が分からない人がいて困っていたけれど、ぼくは家でときどき手つだいをするので、だいたい知っていました。いねにカマをまわすかけて、引きよせて、少し上に引き上げるようにすると、うまくシャキッと切れます。とてもおもしろかったです。いねの中には、巨大グモの大群がいて、とてもびっくりしました。いねをかつたら束にしました。十本ぐらいを持って、腹でトントんと合わせてまきます。ものすごく大変で、すごくよごれてしまいました。

最後に、だっこくをしました。いねをとって、だっこく山がみるみるなくなっているの、すごいなあと思いました。この作業も、重いいねを持つたつたので、はしかくつかれました。でも、全部終わった時、とってもうれしかったです。なえから食べられるようになるまで、ものすごく大変だということが分かりました。

田中 哲

何にして食べたかという、うめやかとおぶしの入ったおにぎりにして食べました。ふりかけやのりでまいたのもありました。一番いやだったのはごはんをたいたあと、熱くてにぎれなかつたことです。自分たちで作ったお米はやっぱりおいしかったです。また作ってみたいと思います。

大崎 智恵

何にして食べたかという、うめやかとおぶしの入ったおにぎりにして食べました。ふりかけやのりでまいたのもありました。一番いやだったのはごはんをたいたあと、熱くてにぎれなかつたことです。自分たちで作ったお米はやっぱりおいしかったです。また作ってみたいと思います。

大崎 智恵



# 12人の手形をダム頂上に

一昨年足形を残せなかった、魚梁瀬小学校の一、二年生が「わたしたちもほしいうよ」と電源開発のおじさんたちに手紙を書いて、手形を取ってもらったのが7月15日のことでした。

11月15日、電源開発の職員の方々の送迎で、完成した手形を見に行きました。

ダム頂上の見晴らし台に向かって、右の石段をおりると、すぐ目の前の手すりに手形が一行に並んでいます。

子どもたちは、出来上がった自分の手形に、そっと手を添えたりして、うれしそうに見ていました。



## 新しい顔

八月十九日付で畠中教育長が辞任されたことにより空白となっていた教育長に、清岡博之氏が、九月二十六日、議会の承認を受け、任命されました。

また、十月五日付で伊吹衛章教育委員長が、十月十九日付で五百歳賢孝教育委員が退任され、後任には、五百歳雄子氏、下司定幸氏が十月十九日に承認、任命されました。新しい教育委員長には、岩城弘高氏が任命されています。



乾 弘美

十一月一日付で、役場にも新しい職員が採用されました。乾弘美さんが教育委員会に勤務しています。どうぞよろしくお願いします。

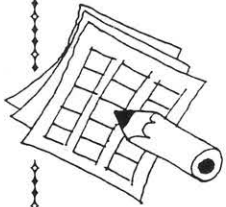
慣れない仕事で戸惑うこともあるかと思いますが、周囲の方々にご指導頂きながら、少しずつ自分のものにしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いします。

## おらが村の広報に……!!

誰にでも親しまれる広報。もう一度手に取って見たい広報を目標に、年六回、二ヶ月ごとに、村内の出来事などを編集しています。年齢のちがい、男女の思考のちがいを越えてと、いろいろと考えてはいるのですが、なかなか思うにまかせません。

そこで、村内、村外にか

わたしの手こんなになっちゃうの



## 就業改善センター

### 新刊図書のご案内

〈成人向〉

あたしが帰る家

人間・失格

世界残酷物語

朝の歎び 上・下

息子よ娘よ

大人のための残酷童話

ジェニーのなかの400人

女 族

むかつくぜ!

冬の巡礼

中国・四国ふるさと大歳時記

〈児童用〉

魔法の宅急便

などのなぞなぞ怪人

ゆめからゆめんぼ

61時間だけのユーレイなんて

赤毛のアン

ザウルス山ねてるかおきてるか

ぞくぞく村の魔女オバタン

3ばんめのトイレに、花子さんがいる!!

毎月第四水曜日に図書を車に積んで、各ステーションを巡回しています。みなさんのご利用をお待ちしています。

- |     |   |   |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|---|---|
| 群   | 野 | 山 | 宮 | 吉 | 倉 | 志 |
| ようこ | 伸 | 口 | 本 | 村 | 橋 | 室 |
| 司   | 樺 | 樺 | 英 | 由 | 由 | 水 |
|     |   |   | 美 | 美 | 美 | 井 |
|     |   |   | 子 | 子 | 子 | 苗 |
|     |   |   | 夫 | 夫 | 夫 | 滋 |
|     |   |   | 輝 | 輝 | 輝 | 夫 |

- |   |   |   |    |   |   |   |
|---|---|---|----|---|---|---|
| 角 | 矢 | 名 | 赤  | ガ | ぞ | 3 |
| 野 | 玉 | 木 | 毛  | ザ | く | ば |
| 栄 | 四 | 田 | の  | ウ | ぞ | ん |
| 子 | 郎 | 恵 | アン | ル | く | め |
|   | 子 | 子 | バ  | ス | ぞ | の |
|   |   |   | タ  | 山 | く | ト |
|   |   |   | ン  | ね | ぞ |   |





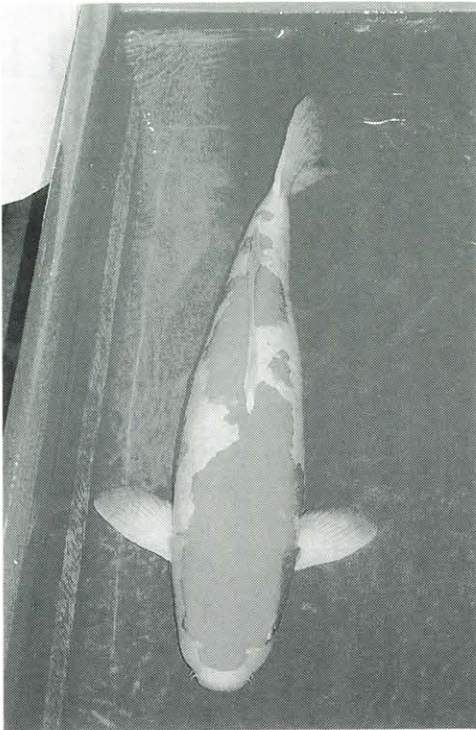
# 錦鯉品評会

## 高知分会大会へ村内鯉初参加

十月二日に、全日本愛鱗会高知分会第二十六回品評会が開催され、馬路村内から、初めて参加しました。

当日、二百三十匹の出品鯉の中から、村内出品鯉はそれぞれ、次のように入賞しました。

各部総合優勝	
65部超	紅白 一席
55部	昭和三色 三席
各種優勝	
20部	写り物 一席
45部	大正三色 二席
55部	紅白 三席
65部	昭和三色 一席
準優勝	
15部	光り模様もの 一匹
45部	大正三色 一匹
45部	昭和三色 一匹



▶総合優勝した65部超紅白

## あれ、ここはどこ？



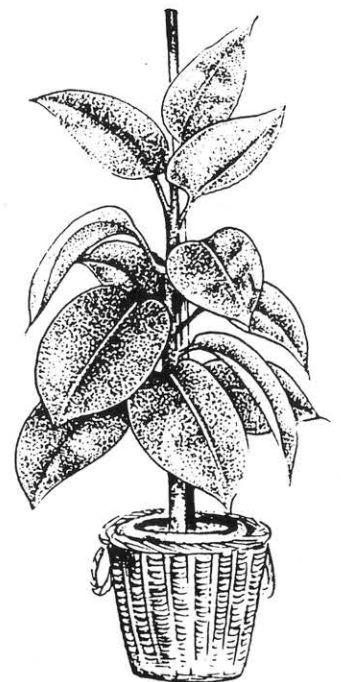
▲宿の谷の森林管理棟



▲やなせの文字がくっきりと

みなさんは、左の二枚の写真、どこか知っていますか。下の写真については「ああ、あそこだ」とすぐに気付く人も多くいらつしやると思います。でも、上の写真についてはどうでしょう。

まず、多くの人が知っているだろう下の写真についてお知らせします。そうです。こは、県道魚梁瀬公園線のダム頂の藤棚から下を見下ろすと見えます。五年前には、加藤登紀子さんが湖上コンサートをしたダムの反対側、魚梁瀬発電所です。村内の人は、何気なく車で通っているかも知れませんが、車



を止めて、ちよつと見晴らし台でいっぷくなどいかがでしょう。つぎには、上の写真についてですが、こは、宿の谷にある田中栄さん所有のログハウスです。田中さんの娘婿にあたる方が設計されたそうです。ちよつと中をのぞかせてもらったのですが、「馬路の

あかり」などもつるされていて、何とも趣のある建物です。場所は、林道河平宿の谷線の終点。あまりの遠さに途中で挫折しそうになりましたが、緑の木立の中に光り輝くように建っているこのログハウスを見た時は、それはもう、感動ものでした。



# 馬路青年セミナー

馬路青年団長 吉松 正博

## ▼第1回セミナーのもよう



平成六年度から、馬路、魚梁瀬の若者を対象に「青年セミナー」を開催しようということになり、僕は役員に任命されました。各青年団より三名ずつ選出し、六名での役員会から始まり、毎月一回セミナーをやっているというところで、各月ごとに何をするか企画する代表者兼、責任者を決定し、青年セミナーは華々しくスタートを切りました。第一回目のセミナーはレクレーション、第二回目はカ

ヌー教室、第三回目はソフトバレー、第四回は広島アジア大会研修と、今まで四回セミナーをしたけれど、残念なことに参加者が少ないことが一番の悩みの種。どうやったら集まってくれるのか。各青年団の団員、団に属していない若い人にハガキを出したり、口頭で言ったり。しかし、結果は最悪のパターン。どうしてみんな出席し

## ▶カヌー教室



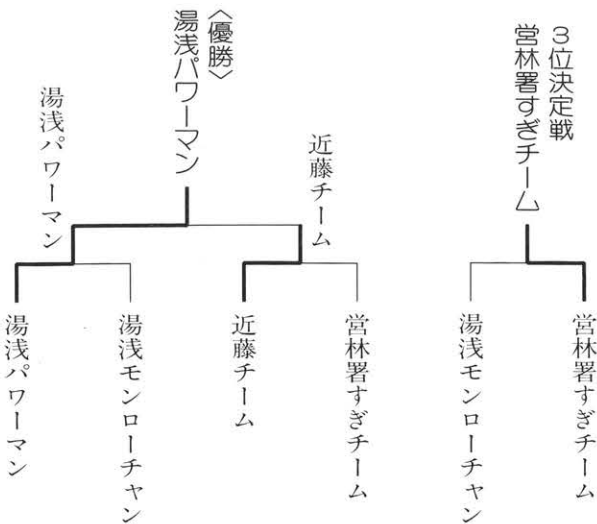
てくれないのか？参加してくれる人はいつも決まっている。役員をしている僕たちもみんなしんどい。できるなら面倒なことはやりたくない。しかし、小さな村でできることと、小ざな村でできることと、馬路村の若者は「しょうたれこいちゆう」と言われても反発することはできないと思う。なぜ、こういう集まりには積極的に参加して、交流を深めようとならないのか。イヤなものイヤ。それはそれで良しとして、こんな小さな村で、家の中に閉じこもって、また酒を飲んで何が楽しいのか。若者が集まって賑やかにワイワイとするほうがよっぽど楽しいし、生きがいもあると思う。独身者を対象にしているし、夫婦、子ども連れで来て、家庭の嫌なこと、悩みごとなどを話し合える場もあるし、同じ馬路村で居住している仲間同志、楽しいひとときを過ごしましょう。みなさんの参加を役員一同心からお待ちしております。よろしくお願ひします。

## 魚梁瀬地区スカッシュバレーボール大会

### ▶魚梁瀬体育館で



11月16・17日の両日、魚梁瀬体育館で、秋季スカッシュバレーボール大会が開催されました。参加チームは、過去最多の22チーム66人により熱戦が繰り広げられました。試合では、優勝候補の呼び声の高いチームが予想どおり決勝へ勝ち上がり、湯浅パワーマンチームが初優勝を飾りました。結果は、以下のとおりです。





馬路村の  
歴史と  
伝説



〈通算第54回〉

馬路村の年中行事 (8)

馬路公民館長 山中 巖

二月十一日

建国記念の日

昭和四十一年六月二十五日の法律によって「建国をしのび国を愛する心を養う日」として「建国記念の日」を国民の祝日と制定し、同年十二月九日の政会によって、建国記念の日は、二月十一日と決められました。

この「建国記念の日」は、神武天皇の即位を建国としてその根拠を日本書紀の「辛酉年春正月庚辰朔天皇即位於橿原宮是歳為天皇元年」に求められています。

その過程を考えてみますと、現在の「建国記念の日」は明治六年に「紀元節」として誕生したものです。神武天皇の即位の年はどのようにして定められたのか、それを説明するには「讖緯説」

を知らなければなりません。

讖とは謎によって未来の吉凶を予言するものであり、緯とは陰陽五行の思想で経書を解釈しようとするものです。しかし、隋の煬帝の時に焼き捨てられたので、現在は部分的に残っているに過ぎません。この「讖緯説」は漢の時代に盛んになりましたが、隋の時代に禁止されました。この禁止される前に、朝鮮を経てわが国に伝えられました。その説の代表的なものに、「三革説」があります。これは「甲子(きのえね)革命」「戊辰(つちのえたつ)革命」「辛酉(かのとり)革命」といって、「甲子」「戊辰」「辛酉」の年には必ず社会に变革がおきるというものです。

神武天皇即位を、「辛酉」の年に定めたのもそれです。

「甲子」は六十年が一巡し、新しい六十年の始まりであるので革命の年とし、「辛酉」は五行の金気が重なるので革命の年であると書かれています。また千支の一巡(六十年)を「一元」とし、二元、四元ごとに大变革がおこり、二十一元を「一都」として、一都(千二百六十年)めには、大变革がおこるとされています。推古天皇九(六〇一)年「辛酉」の年です。「讖緯説」によって「一都(千二百六十年)さかのぼると紀元前六百年」となり、当時採用されていた儀鳳曆によって逆算すると、紀元前六百六十年正月朔は「庚辰」となり、これは日本書紀の記述と一致するため、神武紀元元年を紀元前六百六十年と定めたのです。紀元前六百六十年といえは、日本の国は「縄文時代」で、暦日が、歴史的事実に基づくものでないことは明らかですが、これは「讖緯説」に基づいて、日本の国に王朝成立があったとする仮説です。次に、神武天皇即位日を二月十一日とし、「紀元節」としてきました。「紀元節」は廃止されて「建国記念の日」

馬路俳壇

山茶花の花芽をさがす寺苑かな  
何事も忘れたように秋の蝶

善心

カーテンの模様替えして秋深む  
義妹の訃コスモスの径杖おもく

千鶴子

秋の蝶ガラスを開けて出してやる

甘柿を一つくわえて鴉去り

清子

対岸に穂状豊かに泡立草

孫の婚披露も過ぎし十三夜

喜美栄

秋風や野に咲く花の名も知らず

秋空に音も残せし飛行雲

智都子

稲刈りの見知らぬ人の混り居て

物忘れ多きこの頃萩の花

一美

虫の宿高野の僧の話聞く

秋の夜や昨日別れし子の電話

うた子

柚子熟るる峽生き生きとなりにけり

我が里は柚子あり魚梁瀬杉もあり

雅子

ミニ機関車に大人が溢れ臭木の実

齢深み百千の虫聴く夜かな

いわお



となりましたが、紀元前六百年二月十一日が、日本書紀の記述と一致するかどうかわかりませんが、先生方が歴史的に検証しています。

その結果、紀元前六百六十年は「辛酉」の年であり、二月十一日の干支は庚辰、月齢はゼロであることが証明されています。

したがって、現在、建国記念の日となっている二月十一日が日本書紀の記述と一致していることがわかります。

この「建国記念の日」については、国会で議員の方、また学者先生、国民の間で問題となり、いまだに反対の方が多数居られることはご承知のとおりであります。

昭和三十三年、岸内閣のとき「建国記念の日」という名前前で祝日法改正案が国会に上

程されましたが成立せず、紀元節が国家主義と軍国主義の象徴を示す祝日であること、歴史的根拠がはっきりしていないこと、また建国神話は政治的につくられたもので、国民感情にそぐわないなど、いろいろな理由で強硬な反対があり、池田内閣のときも審議未了となりました。

昭和四十一年佐藤内閣のとき、六月七日衆議院で可決、六月二十五日参議院で可決、ただし、審議委員会の答申を待たず、六ヶ月以内に政令で公布するという、付帯条件がつけられていました。

審議委員会は、世論調査を行うとともに、委員会では、二月十一日案を投票で決めました。そしてようやく十二月九日、政令によって公布し、施行することになったのです。

### 葬式時の野堀り道具の貸し出しについて

役場では、野堀りの道具を希望者に、貸し出しを始めました。利用の方法については、次のとおりです。

- 1、区長を通じて借りること。

- 2、利用者は、埋葬後、当日もしくは、翌日に「金上げ」のおはらい（説明書あり）を行い洗って戻すこと。

- 3、翌日に、別の葬式がある場合は、当日終了後に戻すこと。

- 4、粉失した場合は現物の返還をすること。破損の場合は住民課に申し出ることに。

## 馬路村寒蘭品評会

本年度の馬路村寒蘭品評会は、十一月十三日に、六十八鉢の出品により、馬路村交流センターで行われました。

入賞された方々は、次のとおりです。

◆総合優勝  
安城 安夫

### ◇赤花の部

- 一位 式部佐由里
- 二位 式部佐由里
- 三位 坂本 孝

### ◇青花の部

- 一位 小松 良重
- 二位 小松 良重
- 三位 式部佐由里

### ◇更紗の部

- 一位 小松 良重
- 二位 式部佐由里

### ◇黄花的部

- 一位 坂本 孝
- 二位 小松 良重
- 三位 式部佐由里

5、道具は、つるはし、じょうれん、またぐわ、スコップ、てみ、しょうれん、のこぎり、なたです。

6、魚梁瀬地区は、区長と相談の結果、墓地の倉庫に保管しています。

住民課

### ごめい福をお祈りします

氏名	性別	年齢	死亡年月日	世帯主	続柄	部落
手島 卓司	男	64	6・10・13	本人	本人	魚梁瀬
橋本百合子	女	83	6・10・22	雄幸	母	日浦
乾 清恵	女	74	6・10・22	本人	本人	相名
山中 數男	男	86	6・11・15	井手野 長一	同居人	影

### ご出生おめでとうございます

赤ちゃん	父	母	続柄	生年月日	部落
尾谷 昇太	保弘	久子	長男	6・10・4	影
清岡 眞花	眞治	矛	長女	6・10・24	東川





12月・1月 むらの行事

月	12 月		月	1 月	
日			日		
1	木	おしどり介護教室 (交流センター)	①	日	体育始め (魚梁瀬) 謡の口開け (金林寺) 元旦
2	金	はし拳大会 (馬路)	2	月	体育始め (馬路) 成人式
3	土	神祭	3	火	
4	日	〃 神楽発表会	4	水	御用始
5	月		5	木	商工会福引 村内保育始め
6	火	「人権の主張」発表会 (芸西村)	6	金	消防出初式
7	水	給食サービス (馬路) 馬路保育所もちつき	7	土	議会議員・村長選挙告示日
8	木	給食サービス (魚梁瀬)	8	日	
9	金	ミニデイサービス(くつろぎの日)(馬路) 魚梁瀬保育所もちつき	9	月	小・中学校始業式
10	土		10	火	保育消防安全教室
11	日		11	水	給食サービス (馬路) リハビリ教室 (交流センター)
12	月		12	木	議会議員・村長選挙投票日
13	火		13	金	給食サービス (魚梁瀬) 乳児健診 (交流センター)
14	水	リハビリ教室 (交流センター)	14	土	
15	木	60歳いきいき大学	⑮	日	高新駅伝 成人の日
16	金		16	月	振替休日
17	土		17	火	
18	日		18	水	
19	月		19	木	60歳いきいき大学
20	火	クリスマス発表会 (魚梁瀬保育所)	20	金	ポリオ投与 (馬路10:30・魚梁瀬2:30)
21	水	巡回図書 給食サービス (馬路)	21	土	村民駅伝大会
22	木	クリスマス会 (馬路・魚梁瀬保育所) 給食サービス (魚梁瀬)	22	日	
⑳	金	天皇誕生日	23	月	
24	土	クリスマス発表会 (馬路保育所) 小・中学校終業式	24	火	
25	日	新人野球大会	25	水	巡回図書 給食サービス (馬路)
26	月	新人球技大会 ふれあい餅つき	26	木	リハビリ教室 給食サービス (魚梁瀬)
27	火	村内保育終了	27	金	ミニデイサービス(くつろぎの日)(魚梁瀬) 魚梁瀬お店ごっこ
28	水	御用納	28	土	村芸能発表会 (就改センター)
29	木		29	日	
30	金		30	月	
31	土		31	火	

年末・年始における診療所及び清掃業務のお知らせ

区分	12/26	27	28	29	30	31	1/1	2	3	4	5	6	7
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
診療所	午前 馬路 午後 魚梁瀬	馬路	馬路	← 休診 →				魚梁瀬	馬路	馬路	馬路	馬路	馬路
清掃業務	馬路	魚梁瀬	不燃物(馬)	馬路	魚梁瀬	馬路	← 休 →		馬路	魚梁瀬	不燃物(魚)		